

囲いやま森の会 活動記録（第 587 回）

壱岐貞俊

日 時：2023. 04. 01(土) 10:00～12:30

天気：晴

参加者：赤石/壱岐/久保/櫻井/西岡/西澤/野口/野口 y/三嶋/森山/山口/金子 計 12 名

晴天に恵まれ、新緑が眩しい新年度を迎える恒例の森の観察で活動を開始した。

(1) 打合せ等

- ・子どもとまつどの「森で遊ぼうよ」は新企画を検討中。「囲いやまの森」利用は未定。
- ・今年度総会は4月18日に作業広場で実施。2次会は未計画。
- ・「野中の森」からコンパネ8枚の返却運搬 ご苦労様です
- ・西岡さんのお友達、金子さんが入会。

(2) 自然観察等

- ・開花：マルバスミレ、アオキ(雄花、雌花共)、菜の花、タチツボスミレ、ショカッサイ・ムラサキケマン等々
- ・蕾：ホウチャクソウ(宝鐸草)
- ・ヤマユリの広場等でコナラ実生苗多数観察、ナラ枯れ対策として皆さんの協力で育成を図る。



↑アオキの雌花

(3) 作業等

- ・西縁のナラ枯れ伐倒木の切り下げる



作業広場裏 足元に春の芽生えが



アマナ保護の紐囲いが又も切断被害



ケンポナシエリアの新緑



コナラ伐倒高さ切下げ第4弾



作業前のミーティング



森の観察会でコナラの成長確認



ノースポール白色、ビオラ各色



伐採したコナラの幹根元を再度切断



チューリップ:赤 白 黄



菜の花が花盛り

囲いやま森の会 活動記録（第 588 回）

壱岐貞俊

日 時：2023.04.18(火) 10:00～12:30 天気：曇

参加者：赤石/壱岐/金子/久保/櫻井/佐藤/西岡/西澤/野口/三嶋/森岡/森山/山口/山下/山田/木村 計 16 名

会員外：中根母子/ 来客：み花課：三末課長/保木、緑ネット：藤田

会員 16 名の出席も然ること乍ら、多士済々の来客に、てんてこ舞いしたし、我々の総会に立ち会って頂くことと相成った。この雰囲気での総会は、気持の集中を保つのが大変だったが、事務局 三嶋さんの資料纏めを配付し 2022 年度報告と 2023 年度計画を発表し 皆さんに了解をいただいた。この資料を基に三菱 UFJ 環境財団に報告書を提出する。森で楽しむ音楽会は今年も 10 月に開催計画で、ボランティア活動であるが参加費有料：@200 円程度の提案があり、募金を積極的にお願いする案もあり、一起の会との意見交換で決定することにした。総会終了後の 1 時間程度の活動では キンラン・ホウチャクソウ・ジュウニヒトエなどの観察や作業広場のエゴノキをチルホールとチェーンソーを使用して伐倒。5 月 13 日からの O F に向けた森の安全状況の点検や実措置(中小木の伐倒、木登りネット用スギ材の撤去等)に時間一杯汗を流した。久し振りで木村さんが参加、多大な寄付まで頂いた。地域活躍塾生の山下さん（金ヶ作）が入会。

(1) 打合せ等

- ・緑フェスのお手伝いは 野口・三嶋・壱岐で対応。
- ・三菱 UFJ 環境財団の自然ふれあい楽習プログラム配布。参加希望者は壱岐まで。
- ・O F では募金活動に努める。昨年好評の野口さんの工作は今年も準備予定。
- ・森で楽しむ音楽会は@200/人の徴収提案あり、募金案や一起の会との調整要。
- ・前述したが、O F に向け危険除去、入口、広場及び主要通路の刈払等早急な対処要。

(2) 自然観察等

- ・開花：キンラン・ホウチャクソウ・ジュウニヒトエ等

(3) 作業等

- ・作業広場脇のエゴノキが危険木化しており伐倒
- ・O F に向け通路に沿い安全点検と可能な措置等



↑ 総会散会後



エゴノキ伐倒



危険点検中の遭遇



←重機通過跡に遊びの広場区画標識設置。用材は旧木登りネット用スギ材(腐食有、用済み廃棄)

次頁に 写真追加



総会はゲストも一緒に 20 名



作業広場の危険エゴノキを 狹い通り伐倒



立派なキンランが 10 本 級麗に咲いて…



ホウチャクソウ（宝鐸草）が群生です



ジュウニヒトエが咲き乱れ



ナラ枯れで伐倒のコナラのまき割り 2 山

囲いやま森の会 活動記録（第 589 回）

壱岐貞俊

日 時：2023. 04. 22(土) 9:30～12:30

天気：曇

参加者：壱岐/野口/森山 計 3 名

暫く間があいたが、第 3 倉庫改修の合図があり 18 日定例日みたいに大勢の協力を期待したが、総勢 3 名とあっては私の別作業は許可されない。二人の棟梁に命じられるまま下働きに徹し、何とか裏面外壁、全 6 枚のコンパネ張付けを完成した。屋根の波板は現状のままで良さそうなので、次回以降は内装に取り掛かれそうである。

(1) 打合せ等

- ・0F 準備として作業広場東側を整備し倒木を利用した“木渡り”の整備案が上がった。

(2) 自然観察等

- ・竹林では孟宗竹が大量に伐採され放置状態にある。適宜整備要か。

(3) 作業等

- ・第 3 倉庫裏面コンパネ張付け。尚、コンパネは全面防腐塗料塗布。序に前面同様、横壁との合わせ部を竹材を加工し化粧を施した。



コンパネ防腐塗料塗布と乾燥



コンパネ張付け前の加工



外装は裏面も含め完了



角の化粧材加工の様子

コンパネ張付け（釘座の健全性は目視でチェックはしているが）

囲いやま森の会 2023 年度総会

2023 年 4 月 18 日

2022 年度活動総括

・コロナ禍 3 年目の 1 年であったが、これまでに身に着けたコロナ対策を個々人で徹底し、若干名の感染者が出たものの 会としての活動は会員の協力も有り年間を通じコンスタントに実施し、総活動日数も昨年並みの 47 回になった。

作業日の活動では、閉塞感のある日常を忘れてくつろげる時間を仲間で共有できたと思う。特に新年の会では皆で鍋を囲んで打ち解けあった後も、唱歌の合唱で大いに盛り上ったのはその証左であろう。

以下、今年度の活動について要点を記しておく。

(1) イベント関係は「第 10 回オープンフォレスト」を松戸里やま応援団傘下の各森と協調し 5 月に実施。来森者は 120 名強で通常年の半分弱だが、日常の閉塞感から脱し「囲いやまの森」で暫しの解放感を味わう喜びの様は格別なものと感じられ、「オープンフォレスト」の市民レベルでの意義を再認識した。「森で楽しむ音楽会」はコカリナ・オカリナの常連 2 グループ以外に新顔のティンホイッスルとアイリッシュ音楽 Moricor n 4 名の参加でスイス高原牧草地のアルプホルンの演奏に加えて、新しい趣向として客席を巻き込んだ合唱も織り込まれ、例年にはない盛況だった。

「あそびの森 in 囲いやまの森」は、松戸市の子育て団体と「松戸里やま応援団」の共催イベントとして昨年に続き実施された。一般参加者 126 名と協力参加 10 団体の協力スタッフ 87 名（里やまボランティア 41 名）が集い、親子連れがキッチンカーの食事も含め、楽しく賑やかに 1 日を楽しんだと思う。

次年度以降は「囲いやまの森」以外の森での開催が考えられているが「松戸里やま応援団」傘下の各森の良さをアピールするチャンスになろう。

1 月の子どもっと松戸との「森で遊ぼう」は、三菱 UFJ から大橋さんに来森いただき開催実施し、我々の有りの儘の地域貢献活動を仔細に観察頂いた。

(2) ナラ枯れ対策は市と協調し、ネット巻き等の穿入防止策を講じたが、伐倒要の被害木が新たに 5 本確認され、市が伐倒処理してくれた。残置された伐倒木の後処理や、次年度に向けた被害対策を市と協調し継続する必要がある。

(3) 花壇は市から定期的な花苗供給を受けるようになり、女性会員の努力もあり、四季の花々の楽しみを、通りがかりの多くの市民と日常的に共有している。

(4) 三菱 UFJ 環境財団からの助成金で、老朽化した機器設備類の更新が進んだ。倉庫改修については、作業広場の 3 つの倉庫すべての改修に目途がついた。

この助成金で当面の懸案事項は解消できたと思う。有難い助成金であった。

(5) 千葉大在学中の増木君が卒論研究を兼ねて、我々の会の活動に参加している。

「囲いやま森」を含む近辺の「野中の森」や市の「育苗圃」などの関連施設を有機的に結び付けた 新たなイベントなり活用方法の考察を目指んでいるようで、彼の若い力に期待しつつ協力したい。

毎回の活動記録等は「囲いやま森の会 2023 年総会議案」に示す。

2023 年度の活動計画

三菱UFJ環境財団からの助成金は昨年度で終了したが、松戸市や寄付賛助により資金調達し活動を推進、我々の活動では引き続き公益性には格別の配慮を払う

*定例の整備活動(危険木・実生常緑樹の除去、通路の安全確保、雑草刈払、投棄ゴミ収集廃棄)
は従来通り地道に進めるが、特にナラ枯れ対策は適宜市との連携を図り優先順位を上げて対応。

*自然観察(継続的な観察、森の植生調査、貴重種の保護強化等)従来通り地道に継続する。

*市民と森の楽しみをオープンフォレスト・森で楽しむ音楽会等々を有効に活用し共有する。

*会員間の親睦を、毎回の作業は勿論、春夏秋冬の観察会・昼の懇談・芋煮会の計画的実施等により向上さす。

*地域との連携強化・会員増強を、高木こども祭り・花壇の活用、通行人への声掛け等日ごろから心掛け、粘り強く取り組む。

4月 定例活動 総会

5月 定例活動 オープンフォレスト

6月 定例活動

7月 定例活動

8月 定例活動

9月 定例活動 高木こども祭り 清掃・ゴミ収集分別廃棄

10月 定例活動 森の音楽会

11月 定例活動 清掃・ゴミ収集分別 (あそびの森in囲いやま)

12月 定例活動

1月 新年会 定例活動 森で遊ぼうよ

2月 定例活動

3月 定例活動

世話役 代表:壱岐 副代表:野口 会計:中島 監査:赤石 事務局:三嶋

安全:山口 OF:西岡 入門講座: 自然観察:奥村 西澤 野口y

会員:22名

赤石公子	tomoko.maywood.07607@gmail.com	庭野正春	niwa20rakko@gmail.com
壱岐貞俊	sadatoshi-iki@hotmail.co.jp	野口功	n-gera02@ktd.biglobe.ne.jp
奥村紀久子	okumura.kiku_82@icloud.com	野口靖子	sumire33@kbf.biglobe.ne.jp
金子ヒロ子		三嶋秀恒	mishima-h@titan.ocn.ne.jp
久保国男	kubo920@gmail.com	森岡良介	070-3316-5151
向小姐	n-gera02@ktd.biglobe.ne.jp	森山哲夫	mori-sato-noyama@kanto.me
櫻井和子	egaodaisukikazu@au.com	山口熙	yamaoku314128@ace.ocn.ne.jp
佐藤聖子	ssato@officesato270.com	山田優加	sakuraiiro.uk@gmail.com
中島智恵子	pochi-nakajima1111@ezweb.ne.jp	増木宏行	hiro59685968@gmail.com
西岡和子	nisioooka@gmail.com	西田善昭	24da44aki@gmail.com
西澤淑子	hy.nishizawa@gmail.com	木村末次	ysk-2711@jcom.zaq.co.ne

囲いやま森の会 活動記録（第 591, 592 回）

壱岐貞俊

日 時：5.12(金) 10:00～12:30 天気：曇

参加者：赤石/久保/佐藤/庭野/野口/森山/山口 計 7 名

市の OF 特集号で、囲いやまの「木登りネット」の写真が広報されることを受け、数年振りにこれを復活させることにした。初日の手間暇を考慮し臨時作業に及んだ。思いがけなく大勢の参加を得て市民の皆さんに喜んでもらえる仕上がりになったと思う。

余勢を駆って高枝ブランコのセットも完了した。

日 時：5.14(日) 10:00～16:00 天気：曇 一時雨

参加者：赤石/壱岐/櫻井/野口/野口 y/三嶋/森岡/山田/増木 計 10 名

会員外：遊佐（OF 応援） ゲスト：大人：34 名 子ども：13 名 募金：¥3,231

雨が心配されたがまずまずの空模様になり、大勢の来客を期待したが、足並みは今一の感がある。所用で 3 時過ぎに森に到着した時の様子を以下の写真で示す。



正面入口

受付テーブル

アンケートボード



↑森の広場の大ブランコ・スラックライン・ハンモックは父子 1 組

自慢の木登りネットだが 初日は利用終了か？→

26 日は幼稚園児 30 名の来森予定があり その時の賑わいが楽しみ

囲いやま森の会 活動記録（第 593 回）

壱岐貞俊

日 時：05.16(火) 10:00～13:00 天気：快晴

参加者；壱岐/久保/佐藤/櫻井/西岡/西澤/野口/野口y/三嶋/山口/山田 計 11 名

会員外：石崎/遊佐/中根

ゲスト：一般客 大人 12 子ども 2、クルミ園 園児；30 保母：5

当森のOF 2日目。例年は週日とあって来客は少ない。今回は小金原のクルミ園から4, 5歳児合計 30名と引率 5名の大集団が道中徒歩で到着。挨拶や注意事項の伝達もそここにクルミ園の調査では、自然の森の佇まいが残っていると評価されている「囲いやまの森」での遊びに興じて貰った。スラックライン、ハンモック、大ブランコ及び木登りネットに園児が分散、保母さんと我々が遊びの介添えや見守りをする中で約1時間余り、見てる限りでは、園児は思う存分に遊んでくれたようだ。トイレ、昼食を園の計画通り熊野神社北側の木蔭ですませてお帰りかと思っていたが、午前中の班別行動とは異なり個々人が自分のやりたい遊具に散らばり遊び興じていた。こんな具合に遊具を無駄なく遊び回ってもらえば我々も本望である。

そろそろお帰りの時間が迫る頃、野口さん準備の竹ブンブンコマのプレゼントでまた楽しい遊びのお土産で盛り上がりがあり終幕となった。

園の期待に応えられたかどうかは別にして、受け入れ側の我々は園児の元気さを目の当たりにし、大いなる満足感に浸れたようだ。

その他一般客も園児の動きに目を細めながら、「囲いやまの森」の春を楽しんで貰えたと思う。



木登りネットが一番人気



鈴なりのスラックライン



ハンモックに揺られてよい気持ち



大ブランコも楽しいね



お帰りの時間です



昼食休憩・懇談会

囲いやま森の会 活動記録（第 594 回）

壱岐貞俊

日 時：05.21(日)10:00～16:00 天気：晴

参加者；壱岐/櫻井/西岡/西澤/野口/三嶋/森山/山口 計 8 名

ゲスト：大人 51 子ども 31 合計 82 名、3 日間合計 178 名

募金 3 日間合計：¥12,262

空模様も問題なく OF の 3 日目を迎えた。スタッフの皆さんにはゲスト受け入れの準備も板につき、てきぱきと事が運ぶ。一方、私は OF の広報普及の犠牲になったようで、電話予約お婆さんに振り回され 10 時開場の準備は 会の皆さんに全面的にお任せでした。以下の写真はスタッフの奮闘と「囲いやまの森」でのゲストの一断面を示す。



開場準備の様子



工作コーナーの賑わい



受付・アンケート・募金活動



父子の触れ合い

片付け終了後の打合せメモ（O F期間中のものも含む）

- ・6月11日の熊野神社駐車場利用OK。
- ・木登りネット等は6/11まで今のまま残す。
- ・クルミ園の秋の受け入れ詳細は別途検討。
- ・ゲストの落とし物が受け付けに届くが、参加者名簿の情報で持ち主に無事戻った。
- ・作業台増設を行い、里やま講座や大人数の集会で利用できるように検討する。
- ・ステージへのルート上の階段は、老人案内にも支障あり。迂回路等真面目に検討する。
- ・秋山の森の件、野口さんから概略説明を聞く。
- ・今OFで園児をノーヘルで森遊びさせた。安全配慮上疑問有り。ヘルを準備する方向。
- ・作業広場東側の倒木木渡り利用につき周辺の刈払完了。実用に向け検討を深める。

囲いやま森の会 活動記録（第 595 回）

壱岐貞俊

日 時：2023.5.25(日)8:30～12:00 天気：晴

参 加 者：赤石/壱岐/久保/野口/三嶋 計 5 名

み花基金(育苗圃)：竹内・小高・町山さん

森の各所にナラ枯れ木の伐倒処理等でチップ化に適したサイズの小枝類が積み上っている。O Fには間に合わせられなかつたが、そろそろ「囲いやまの森」でも積み上った小枝類の処理を育苗圃にお願いしようという機運が盛り上がり、今日の臨時作業になつた。チッパーはメンテナンスを終えたばかりで調子も良く、予定した遊びの広場周辺の3か所について、期待以上の整備が進みすっきりと綺麗に整備されたと自負している。チップ粉碎の山が3、園路に撒く、畑や花壇に撒く、カブトムシの幼虫の寝床。



自然植生観察エリアの処理準備



処理対象の一部。

←遊びの広場西側の小径木の取り出し
↓広場の窪地に向けチップ放出



第3地点での事前準備状況

第 11 回オープンフォレスト in 園いやまの森 写真報告

2023 年 5 月 14 日・16 日・21 日
参加者 178 名 (内 子ども 76 名)
スタッフ 36 名、募金:12,262 円

5 月 12 日(金)木登りネット・大ブランコ設置作業
14 日(日)曇り一時雨 柳井先生の来森、16 日(火)
クルミ園 4~5 才児 30 名、21 日(日)晴れで盛況。



森あそびを楽しむ家族連れ 子ども 高齢者等々

囲いやま森の会 活動記録（第 596 回）

壱岐貞俊

日 時：05.31(水) 9:30～12:00

天気：曇

参加者：壱岐/野口

計 2 名

第 3 倉庫の内装工事について野口さんの設計図ができ、今日から工事開始と相成った。南と西及び北の西側の各壁に 3 段の棚を作るという設計になっており、個人用の棚が広く分散するので混雑が避けられ、使い勝手の改善が図られている。3 つの倉庫で収納物の最適化を図り、使い勝手の向上を図ることが次の課題になりましょう。明日も同様に棚の部材製作の予定。尚、壱岐は助勢手隙を利用し、自然の遊具候補“木渡り”の北側について切株除去に精を出した。



部材取り出しと点検



丸のこで部材を斜め切断



棚板の支持材制作



切り株抜根の様子

囲いやま森の会 活動記録（第 597 回）

壱岐貞俊

日 時：06. 01(水) 9:30～16:30 天気：晴
参加者：壱岐/野口/三嶋 計 3 名

昨日に引き続き第 3 倉庫の内装工事を継続した。家事都合で 11 時過ぎに作業に加わったが、既に内部がすっかりクリアにされ南面の棚取付直前の様相であった。作業広場全体に積まれた内容物の運び出しは難儀だったろうと先輩ご両人を労いたくなる。棚の骨組み部材加工とその組立て、続いて棚板加工と据え付けで南面の壁に見事に棚が組みあがった。内容物を適宜処分しながら倉庫内に戻したが、中間 2 段は会員用ロッカーでヘルメットは既存の本棚使用ではどうかというような議論であった。尚、長谷川さん提供サクランボは北の広場に植栽、サトイモの種イモは芽出し無しのヶ所に捕植した。



内容物の一部と工作台の様子



倉庫南壁面の突起物除去



棚工作の様子



南面棚の出来上がりの様子



←棚床板加工
(コンパネ 3 枚？重ねの電動丸鋸による直線切断)

囲いやま森の会 活動記録（第 598 回）

壱岐貞俊

6月3日（土）の定例活動は午前中に雨降りのため 活動中止

6月4日（日）は畠の手入れ（ジャガイモ・ネギ）作業のため臨時活動とした。

参加者：壱岐/西岡/櫻井 計 3 名

日 時：06.06(木)9:30～14:30

天気：曇

参加者：壱岐/野口/三嶋

計 3 名

台風、大雨等で中断した第3倉庫改修を再開。倉庫南面の3段の棚につき底板を取り付け改修作業は終了した。併せて、秋山の森活動停止に伴い、同森の応援団資機材（高木さん提供の道工具含む）で「囲いやま」が入手した資機材を運び込んだ。



下段の棚板 2 枚目の設置

棚板 2 段+天井面張終わりで改修完了



ジャガイモ畠の様子(6/5 の状況参考用)

秋山からの機材の例(チェンブロックの部品)

囲いやま森の会 活動記録（第 599 回）

壱岐貞俊

日 時：06.20(火)10:00～13:30 天気：晴

参加者：赤石/壱岐/久保/櫻井/西岡/西澤/庭野/野口/三嶋/森山/山口/山田 12名

内部の改修を終えた第3倉庫の使用開始である。絨毯等嵩張るのがガラス類の埋め立て地に細断の上敷きつめられ、森全体の面目が一新されたようだ。雨水に浸かったジャガイモは大半が哀れな姿に変化していた。それでも少量を皆で有難く土産にした。

(1) 打合せ等

- ・第3倉庫、本日から個人ロッカ一部使用開始。内部の片付、背面のゴミ処理設備は今後対応予定。
- ・み花基金の助成金は繰越金過多の為、今年は申請断念。地主さんとの覚書の件対処要。
- ・櫻井さんの眼科治療の件、保険金申請の手続き実施。三嶋さんのサポートを仰ぐ。

(2) 自然観察等

- ・結実？：ハナイカダ→
- ・開花：ネム、コヒルガオ
- ・生育確認：ヤマユリの蕾。
- ・昆虫：ノシメトンボ→



(3) 作業等

- ・第3倉庫内部片付け及び一部物品の外部への持ち出し等
- ・シイタケ植菌処理木の最終積み替え
- ・ジャガイモ収穫と畝修復、長ネギの土寄せ、及び神社寄り畝への雨水流入防止策実施。
- ・花壇植付け用苗の搬入。植付けは別途臨時作業日検討要。



倉庫の利用具合 まだ皆さん遠慮か？

植菌枠木の最終形



←絨毯再利用

男爵とメークイン→
(やや小振りか?)



団いやま森の会 活動記録（第 600 回）

壱岐貞俊

日 時：06. 29(木) 9:30～13:30 天気：晴
参加者：壱岐/野口 2名

「秋山の森」活動停止に伴い、この熱い最中に整理作業が進められているとは露知らずにいたが、今朝、野口さんから「秋山の森」からゴミ分別処理設備用の材料を入手した。これから設置しようと思うが如何かとのお誘いである。第 3 倉庫の改修で私が最も関心のあった、「カラスに煩わされないゴミ置き場」でもあり「大谷」の 29 号等の比ではないと思ひそそくさと家を出る。



中仕切り板の制作



中仕切り板の取付準備



中仕切り板の取付



前面は上下 2 段、上段は可動



上面の蓋は 6 分割(個別取外し可の予定)
但し今日はここまで